



感謝の気持ちで明日への活力です

いくつになっても現役で活躍中



▲慣れた手つきで請け負った庭の手入れをする大和田忠義さん(八千代台・75歳)。丁寧な仕事が評判です

世界で最も高齢化が進む日本。昭和25年は、総人口の5%にも満たなかった65歳以上の人口が、平成29年には全体の4分の1を超える27%になりました。一人暮らしや高齢者のみの世帯が増え、自立し安心して生活できる地域づくりが求められるなか、介護や援助を必要としない元気な高齢者も増えています。八千代市シルバー人材センターは、昭和59年から高齢者が長年の経験や技能を活かして活躍できる場を提供し、現在会員は654人に。庭の手入れや駅前の自転車整理など、地域に根差した仕事をしています。みんなの笑顔と感謝の気持ちが明日への活力。いくつになっても現役で活躍中です。

今号の紙面から

- ◆高齢者福祉サービスと相談……………2
- ◆市議会議員選挙の投票日は12月16日(日)……………2
- ◆9月21日(金)から秋の全国交通安全運動……………3
- ◆豊かな“生物多様性”を目指して…4

募集 八千代フリーマーケットの出店者

市内在住の人対象(未成年は不可)。募集する区画数は104区画。応募者多数の場合は抽選になります。ただし、不用品の有効利用が目的なので、営利目的での出店やパネル展示、チラシ配り、飲食物・動植物、手作り品の販売はできません。※「八千代フリーマーケット」は今年度最後です。

▼日時 10月27日(土)午前9時～午後1時。雨天時は28日(日)に順延。28日も雨天の場合は中止。▼場所 市役所駐車場。1区画の大きさは、概ね縦4.3m×横2.3m。▼出店料 500円。▼申し込み 往復はがきに住所、氏名、電話番号、出店予定品の詳細、出店参加者の人数、返信先を記入し、9月29日(土)消印有効で〒276-18501クリーン推進課内八千代フリーマーケット実行委員会へ郵送。応募は同一グループ・同一住所につき1通、1区画のみ。記載不備や複数枚の応募は無効です。▼抽選会 10月5日(金)午前10時、市役所6階第3会議室(クリーン推進課)

講演会や医師・看護師の体験も やちよ健康フェスタ2018を開催

東京女子医科大学附属八千代医療センターでは、市民の皆さんの健康促進と地域交流を図るために「やちよ健康フェスタ2018」を開催します。地域包括ケア構想・医療連携に関するシンポジウム、中・高生のための医師体験コースと看護師体験コースのほか、医師・看護師・薬剤師・検査技師による各種企画・展示や梨の販売、似顔絵、昔遊び、院内見学ツアー(当日受付)なども行います。都合により内容が変更または中止になる場合があります。

▼日時 9月30日(日)午前10時～午後3時 ▼場所 東京女子医科大学附属八千代医療センター ▼シンポジウム(予約不要) ①「基調講演 病院に求められる地域包括ケアシステムとの連携」沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科 医長 高山義浩 医師/午前11時5分～午前11時50分 ②「八千代市における地域包括ケアの現状と課題について」/午前11時50分～午後0時20分 ③「パネルディスカッション」/午後0時25分～午後1時10分。場所は、外来棟4階大会議室

■医師体験コース、看護師体験コースの参加者を募集 本物の手術室で手術支援ロボット「ダヴィンチ」を使った模擬手術や、看護ケアを体験できます。中学生・高校生対象。各コース抽選10人。要予約。詳しくは同センターホームページか、同フェスタ実行委員会 ☎(458)7146へお問い合わせください。(健康福祉課)